

悪質商法に気を付けて

高齢者を狙った事例が多発しています。平成29年度、古河市消費生活センターに寄せられた相談は801件でした。そのうち65歳以上の高齢者が関わる相談が250件(約31%)ありました。

高齢者の多くが抱えている「お金」と「健康」に関する不安に、悪質業者が言葉巧みに付け込むケースがみられます。特に高齢者は一人で自宅にすることが多いため、訪問販売や電話勧誘販売などのトラブルに遭いやすいのも特徴です。

【問】古河市消費生活センター(古河庁舎商工政策課内) TEL23-1718

特殊詐欺の認知件数の推移(全国)



資料：特殊詐欺認知・検挙状況等について(警察庁)

平成29年の特殊詐欺の認知状況(全国)

順位	手口	件数	被害額
1位	オレオレ詐欺	8,496件	208億円
2位	架空請求詐欺	5,753件	128億円
3位	還付金詐欺	3,129件	36億円

資料：特殊詐欺認知・検挙状況等について(警察庁)

オレオレ詐欺や還付金詐欺件数の9割以上は高齢者の被害になっているそうです。



古河市消費生活センターへの相談事例

「3年以内に自然災害で住宅が痛んだ場合には、住宅支援をします。訪問するので、15分ぐらい家の周りを一緒に見てほしい」と電話がかかってきた。住宅支援と言われたので公的機関と思い承諾した。

訪問され家の周りを点検したところ、雨どいがゆがんでいると言われた。業者は「火災保険に加入しているか」「保険金で修理する」と言い、修理と手続きは業者が行うと説明されたので契約書にサインをした。信用してもいいのか。

相談員からのアドバイス

火災保険は、火災だけでなく、地震や台風などの自然災害や盗難などによって、建物や家財などに生じた損害を補償する保険です。一方で損害内容によっては、保険の支払い対象外になる場合もあります。

保険会社への手続きは業者に依頼しなくても自分で行えます。まずは、加入している保険会社に確認してください。家の修理や保険の手続きが必要なければ、契約をクーリングオフできます。

出前講座開講中

古河市消費生活センターでは、10人以上の団体グループなどを対象に出前講座「私はダマされない！～消費者被害に遭わないために～」を開催しています。

最新の相談事例、対処方法などわかりやすく説明します。ぜひ申し込みください。

全国大会出場

2018世界クラシックベンチプレス選手権大会

【マスターズ I 女子72kg級】
櫻井美幸さん(BIGGUNS)

水害時、安全に避難するために

毎年、各地で甚大な被害をもたらす災害が発生しています。市内には多くの河川があるため、日頃からの準備が重要です。災害に備えて、地域の防災について考えましょう。

【問】消防防災課(総和庁舎) TEL92-3111

市では、洪水時の避難情報に着眼したタイムラインを作成しました。タイムラインとは、災害発生を前提に、関係機関が連携して災害時の状況をあらかじめ想定し「いつ」「誰が」「何を」「どこ」に着目して、防災行動を時系列で整理した計画です。これにより災害時に先を見越した対応が可能になり、大きな効果が期待できます。

避難勧告等について

市では、洪水時の避難情報に着眼したタイムラインを作成しました。タイムラインとは、災害発生を前提に、関係機関が連携して災害時の状況をあらかじめ想定し「いつ」「誰が」「何を」「どこ」に着目して、防災行動を時系列で整理した計画です。これにより災害時に先を見越した対応が可能になり、大きな効果が期待できます。

タイムラインとは



Check! 避難情報の種類

◎市から発令する避難情報は3種類あります

- 避難準備・高齢者等避難開始
高齢者および障がい者、幼児など避難に時間のかかる人は避難を開始する段階です。それ以外の人も避難所や避難経路の確認など準備を開始してください。
- 避難勧告
災害発生の恐れが高まり、避難が必要な段階です。個人の状況に応じた適切な避難を開始してください。
- 避難指示(緊急)
すぐに災害が発生してもおかしくない極めて危険な段階です。避難していない人は、直ちに避難をしてください。



Check! よくある質問

- 避難と言われたらどこに行けばいいですか?
まずは、高台や避難所等の命を守る場所へ避難することが大切です。日頃から市ハザードマップ等で浸水区域や避難場所を確認し、早めの避難を心掛けてください。
- 避難所は住んでいる地区(自治会・行政区)ごとに決まっていますか?
決まっています。避難勧告以上の発令時は、市内全ての避難所を開設します。逃げやすい避難所に避難してください。

市内を水害から守る

市内に降った雨水は、側溝・排水路等に流入し、最後は渡良瀬川・利根川に流れ込みます。大雨により河川水位が上昇すると、自然排水ができなくなります。

河川からの逆流を防止するために水門を閉め、市内に5カ所・境町に1カ所ある土地改良区等の排水機場で、排水ポンプを稼働して河川側へ強制的に排水し、市街地浸水や農地冠水の被害軽減を図っています。

【問】土地改良課(三和庁舎) TEL76-1511



冠水した農地



冠水した道路